

ファイル転送ソフト FFFTP マニュアル 2024.4

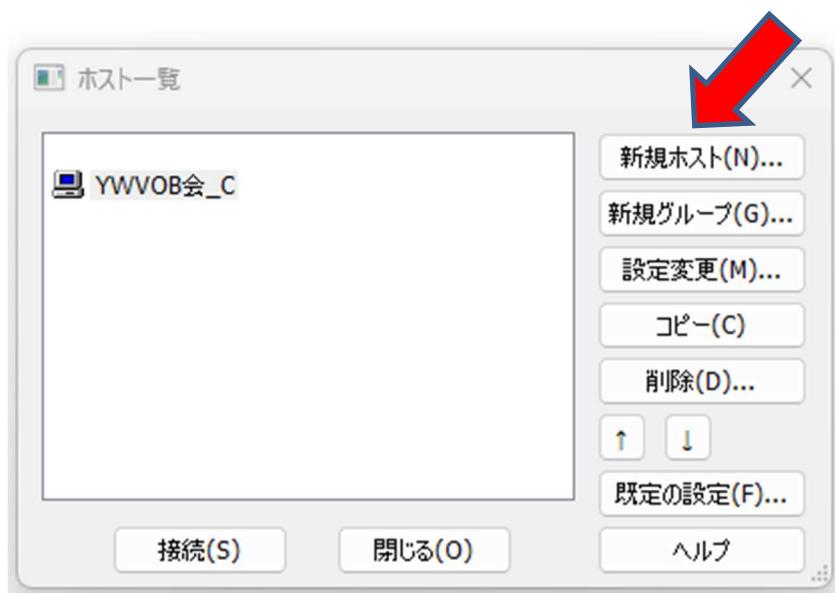
編集委員会 石垣秀敏

1. FFFTP のインストールの仕方

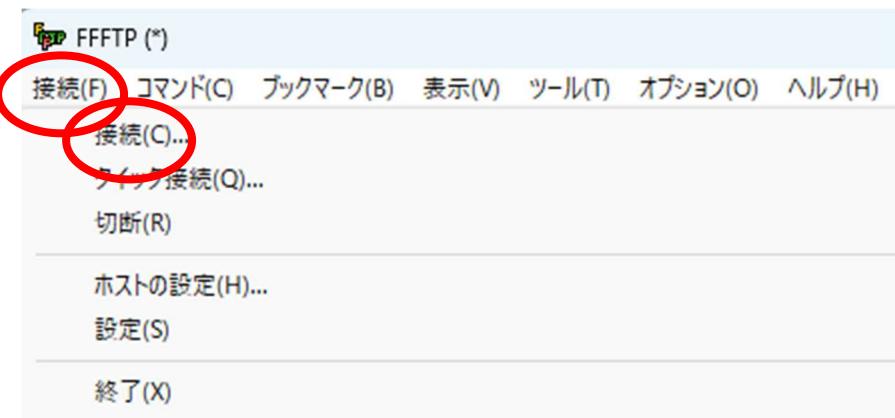
ffftp.exe を PC の任意のフォルダ（ダウンロードフォルダなど）に保存した後、ファイルをダブルクリックする。その後は指示に従ってソフトをインストールする。もし、うまくいかない場合は Vector のホームページなどで「FFFTP」を探してインストールする。

2. FFFTP の設定の仕方

①デスクトップにあるアイコン  をダブルクリックしてソフトを起動させる。



もし、「ホスト一覧」が出でていない場合は接続(F) をクリックの後、接続(C)をクリックすれば「ホスト一覧」が現れる。



③「ホストの設定」で各項目を入力する。



●ホストの設定名(T)

任意のタイトルを入力。(例えば「YWV OB 会_C」)

●ホスト名（アドレス）(N)

yww.sakura.ne.jp を入力（半角英小文字）。

●ユーザー名(U)

yww を入力（半角英小文字）。

●パスワード／パスフレーズ(P)

●●●●● を入力（半角英小文字・数字）。

●ローカルの初期フォルダ(L)

自分のPCの任意のフォルダを入力。設定後 FFFTPを開いた時に最初に2分割画面の左側に出るフォルダとなる（例えば、C:\Users\Desktop）。赤矢印をクリックして、任意のフォルダを指定することもできる。



●ホストの初期フォルダ(R)

/home/yww/ を入力（半角英小文字・数字）。

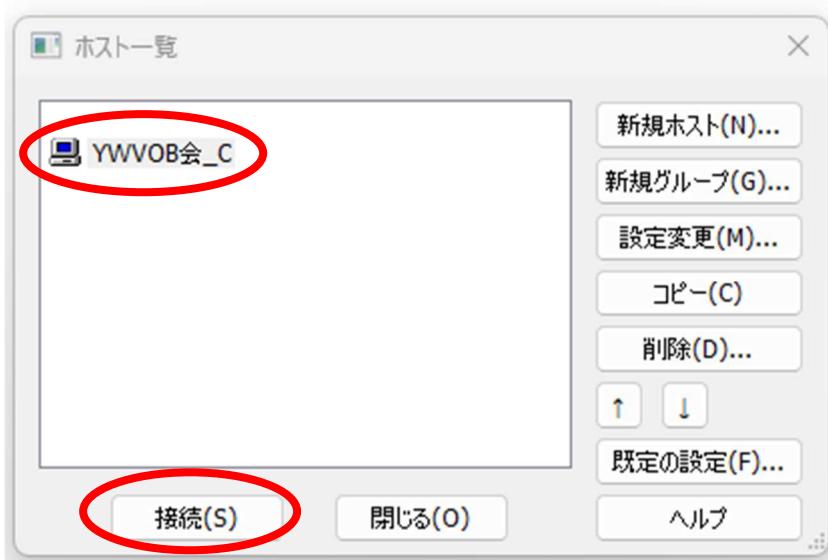
●□最後にアクセスしたフォルダを次回の初期フォルダとする(F)

✓ してもしなくてもOK。✓すれば、作業の途中終了・再開をする時に終了時と同じ画面ができるので便利。

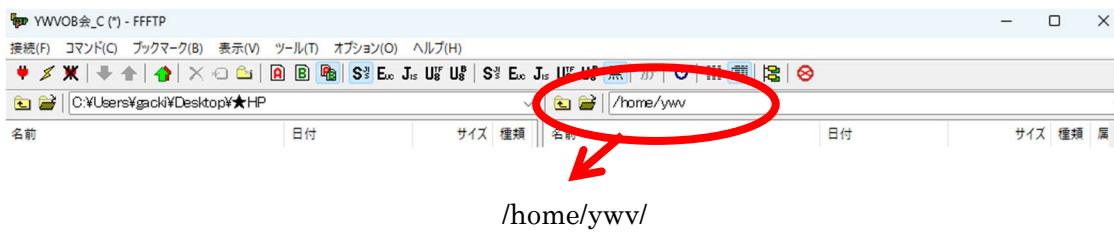
入力が終わったら「OK」をクリック。これで設定が完了。

3. FFFTP の使い方（ファイルのアップロード・ダウンロード）

- ①「ホスト一覧」で先ほど設定したホストの設定名（例えば、YWV OB 会_C）を選択（クリック）し、「接続」をクリック。

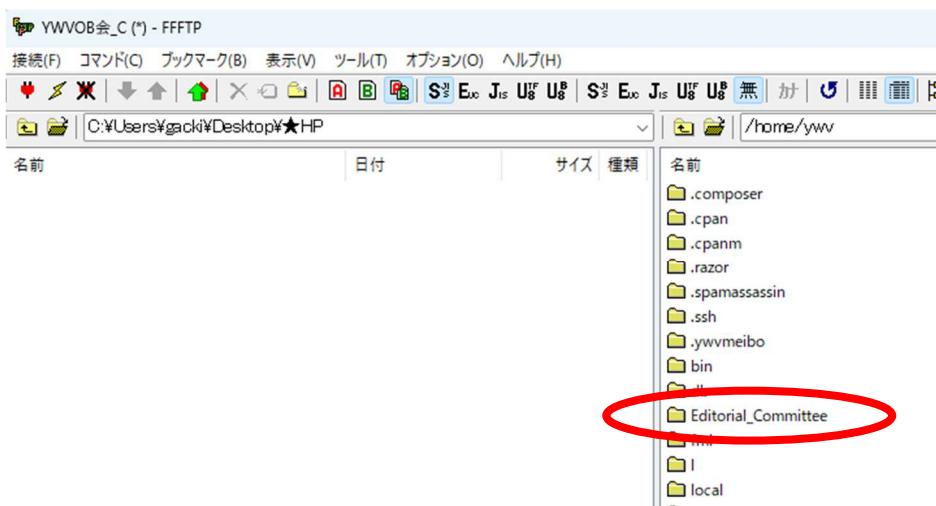


- ②先ほど設定した 2 分割画面が現れれば設定は成功。左側が自分の PC の任意設定フォルダ、右側が OB 会サーバーの ywv の画面。



- ③右画面にある「Editorial_Committee」フォルダの中に下記 4 フォルダがある。

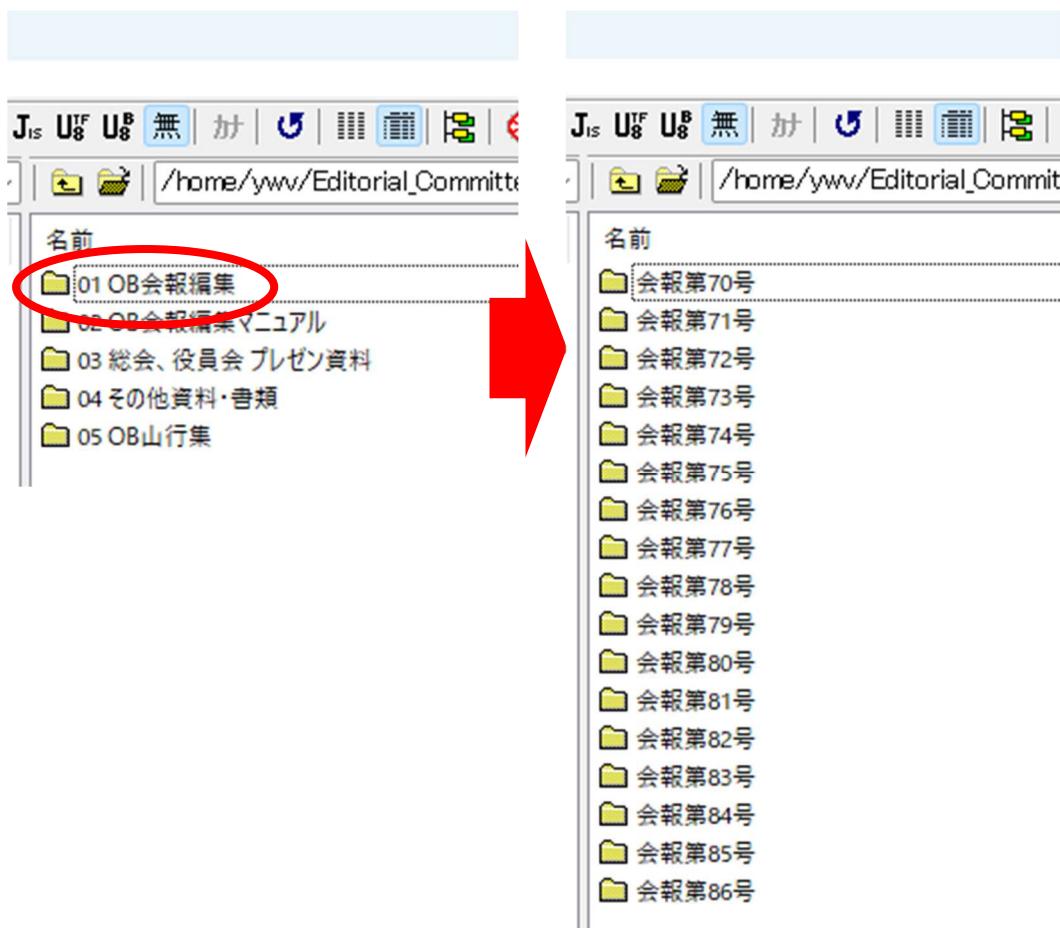
- 「会報編集」 : 会報編集用のフォルダ
「kaiho_c」 : OB 会ホームページ会員用会報 PDF ファイルの保管場所
「kaiho_o」 : 過去の OB 会ホームページ公開用会報 PDF ファイルの保管場所
（現在公開用の PDF ファイルは作成していない）
「kaiho_storage」 : 会員用及び公開用の OB 会報のワードファイルの保管場所





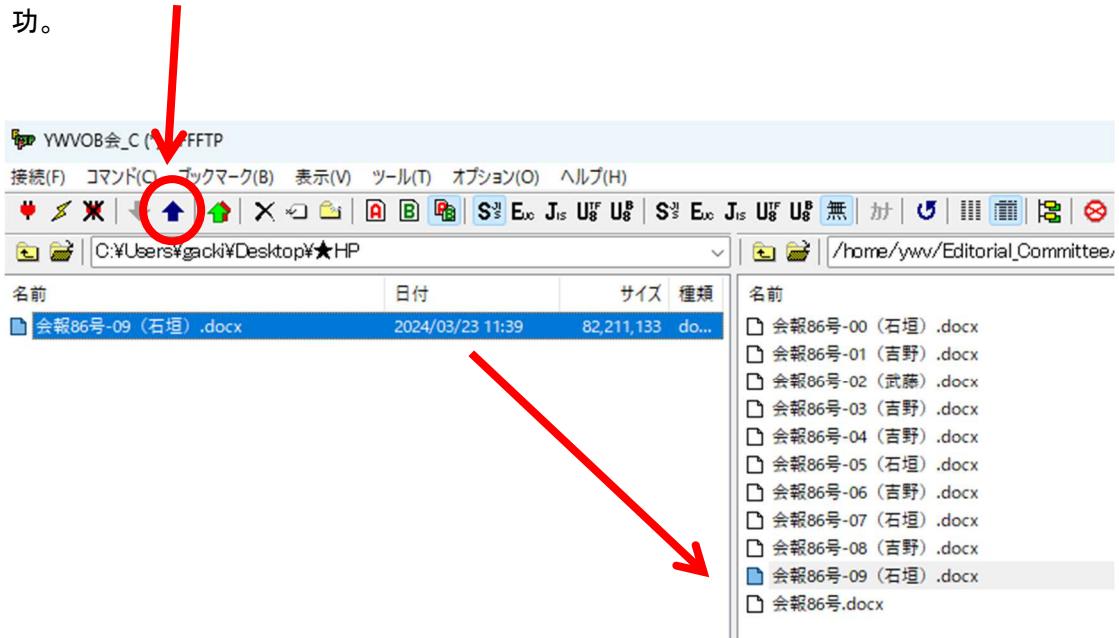
(注意) 「Editorial_Committee」以外のフォルダはホームページ委員会等が使っているので、むやみに触って削除や変更等をしないこと。

- ④ 「会報編集」 フォルダをダブルクリックすると下記の画面になる。その中の「01 OB会報編集」をダブルクリックすると、「会報第〇〇号」のフォルダがある。



⑤アップロードの仕方

左画面は自分のPCのデスクトップ、右画面は会報第〇〇号のフォルダの状態にする。左画面でアップロードするファイルを選択（クリック）。次にアップロードアイコン（上を向いた矢印のアイコン）をクリック。ファイルが右画面にも現れたらアップロード成功。



⑥ダウンロードの仕方

ダウンロードの場合は右画面でファイルを選択（クリック）して、ダウンロードアイコン（アップロードアイコンの左隣のアイコン（下を向いた矢印のアイコン））をクリックすれば自分のPCにダウンロードされる。



- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| ・アップロード：ファイル・フォルダなどを自分のPC→OB会サーバーへ転送 | ・ダウンロード：ファイル・フォルダなどをOB会サーバー→自分のPCへ転送 |
| （「転送」と言うが、元の場所にもファイルなどは残るから、実際にはコピー） | |

⑦他の作業の説明。

・ファイルを開く

ダブルクリックすればファイルは開く。OB会サーバー上のファイルもダブルクリックすれば開くことが可能。ファイルを開き文字などを入力し、保存して終了するとファイルは書き替えられる。しかし、誤った入力をしても、ファイルは保存され元の状態には戻れない。従い、ファイルの校正などの作業は、一度ファイルを自分のPCにダウンロードしてから作業を行ない、作業完了後にアップロードする手順が安全。

・ファイルの削除

削除したいファイルを選択（クリック）した後、マウスを右クリックして「削除」をクリックする。

- FFFTP ソフトの終了

切断アイコンをクリック。その後、接続(F)をクリックした後、終了(X)をクリック。



FFFTP の簡単な使い方は前述したが、ネット上にたくさん使い方の説明があるので、詳しく知りたい方はネットで調べて欲しい。

4. 追記「FFFTP とは」

- FFFTP はフリーソフトウェアで現在のバージョンは Ver.5.7 で Windows11 まで対応している。
- FFFTP の後の 3 文字 FTP とは、File Transfer Protocol で、ネットワーク上でファイルの転送を行うための通信プロトコルの 1 つ。前の 2 文字 FF は名称であろうが、意味は分からぬ。

以上

5. 添付「ホストの設定」詳細

「ホストの設定」の2番目以降のタブの詳細は以下の通り。

ホストの設定 (Basic Tab)

- FireWallを使う(F):
- PASVモードを使う(V):
- フォルダ同時移動を使う(S):
- ポート番号(X): 21 (標準)
- アカウント(C):
- ネットワークの種類(N): 自動
- ホストのタイムゾーン(T): GMT+9:00 (日本)
- セキュリティ(Q): 自動認識
- 接続時にホストに送るコマンド(I):

ホストの設定 (Character Code Tab)

- ホストの漢字コード(K): 無変換 (選択)
- ファイル名の漢字コード(N): 自動 (選択)
- Shift_JIS
- JIS
- EUC
- UTF-8
- UTF-8 BOM
- 半角カタカナを全角に変換

ホストの設定 (Modem Tab)

- ダイアルアップで接続する(D):
- 接続する電話帳エントリ(E):
- 別のエントリへ接続中でも上記へ接続しない(A):
- 接続しない旨に確認する(N):

ホストの設定 (Advanced Tab)

- LISTコマンドでファイル一覧取得(L):
- 可能であればMLSDコマンドで一覧取得(M):
- NLST -R を使って高速に再帰検索(N):
- フルパスでファイルをアクセスしない(F):
- 属性変更コマンド(A): SITE CHMOD (標準)
- ホストの種類(H): 自動認識
- NLSTファイル名/オプション: -aL (標準)

ホストの設定 (Encryption Tab)

- 暗号化なしで接続を許可(A):
- FTPS (Explicit)で接続(E):
- FTPS (Implicit)で接続(I):
- 弱い暗号化方式を使用しない(W):

ホストの設定 (Advanced Tab)

- 最大同時接続数(M): 1 (1~4)
- メインウィンドウのソケットを再利用(S):
- PASVで返されるアドレスを無視(A):
- 接続維持用コマンド周期(K): 60 (0~300秒; 0=無効)
- 転送エラー時の処理(E): 毎回尋ねる (選択)
- 転送エラー後に再接続(R):